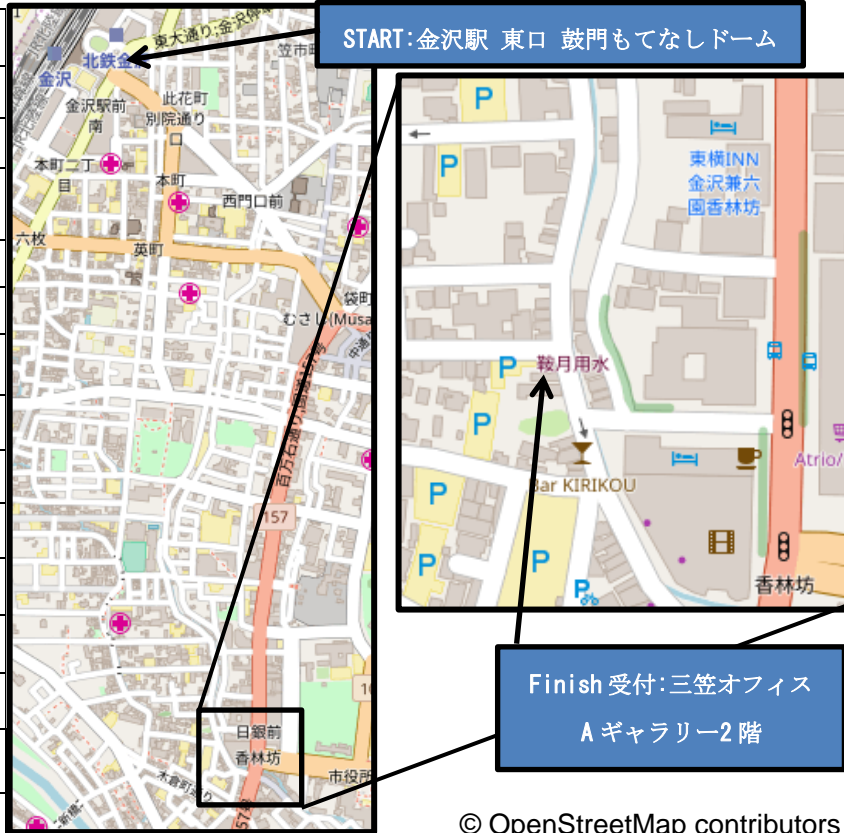


当日受付では参加申込書(参加誓約書)を提出の上、ブルベカードを受け取ってください。どうぞ実施要項を熟読の上でご参加ください。

【ご注意ください！】今回は 400km のブルベですので、通常の装備に加えてフラッシュではない前消灯 2 灯とヘルメット尾灯が車検に加わりますので御注意下さい。また必ず注意事項、実施要綱をご覧の上、御参加下さい。

BRM1028 近畿 400km 金沢 タイムテーブル	
5:10~	受付(金沢駅前・東口)
5:30	フリーフィンガ
6:00	装備チェック後スタート ※PC開設時間は下記()内の時間です。
6:30	スタート地点クローズ
---	Photo Control-1 巖門
---	Photo Control-2 ヤセの断崖
---	Photo Control-3 間垣の里
(11:18~18:00)	PC-1 道の駅 狼煙(有人チェック)
---	通過チェック 鉢ヶ崎温泉「元気の湯」
---	Photo Control-4 白丸郵便局
(12:55~21:32)	PC-2 ファミリーマート能都宇出津店
---	Quiz Point-1 甲郵便局
(15:00~ 10/29 2:00)	PC-3 ファミリーマート七尾能登島店
---	Quiz Point-2 鹿渡島バス停
(17:15~ 10/29 6:48)	PC-4 セブンイレブン 高岡東海老坂店
(18:08~ 10/29 9:00)	Finish ローソン 金沢不動寺町店
(22:00 ~10/29 11:00)	Finish 受付:金沢市 三笠オフィス Aギャラリー2階

※PC及びフィニッシュの時間は、それぞれの開設時間です。
7.00 スタート組はフィニッシュ受け付け以外は各 1h 後になります。



© OpenStreetMap contributors

■ アクセス方法

- 輪行の場合 JR 北陸新幹線、北陸線、北陸本線、七尾線: 金沢駅
IR いしかわ鉄道: 金沢駅、北陸鉄道: 浅野川線: 金沢駅
- 車の場合 北陸自動車道 金沢西 IC、金沢東 IC 下車

当日の緊急連絡先および本部は
案内メールおよびブルベカードに記載

【必ずお読みください!!】 注意事項

● 受付・フリーフィンガ・スタート

受付の利用は、占有ではなくあくまで「一般利用」です。他の利用者とのトラブルはくれぐれも避けてください。

受付では参加申込書(参加誓約書)を提出し、ブルベカードを受け取ってください。ブルベカードを受け取ったら必ず氏名・住所を確認してください。カード記載内容を確認したら、検車と装備チェックを受けて、ブルベカードにスタッフのサインをもらってください。

フリーフィンガでは、ローカルルールやコースを説明しますので、各自でキューシートやマップ、蛍光ペン、筆記用具等を必ずご用意ください。

スタート後、10人以上の集団にならないよう、特に注意して走行してください。公道を走りますので、他の車・歩行者等に迷惑をかけないように心がけてください。

● ルートマップ・ブルベカード・コントロールポイント(PC)

ルートマップ、キューシートはオダックス近畿のwebサイトから各自ダウンロードしてご利用ください。当日の配布は行いません。当日受付でお渡しするブルベカードにはコントロールポイント(PC)の位置と距離、オープン&クローズの時刻が記載しており、それに各PCで到着時刻を記入し、サインをスタッフにしてもらいます。カードがぬれないよう

防水のケースに入れるようにしてください。

● 装備・補給

装備は、実施要項に準じます。**ヘルメット、反射ベスト等、ライト(2灯以上 点滅のみは不可)、尾灯(点灯可のもの。点滅のみは不可)は義務**です。

集合場所には売店はありません。近くにコンビニがあるので必要な方は、事前に補給の用意をしてください。PCはコンビニと道の駅に設置しています。またルート上には多数あります。

● チェック・リタイヤ・フィニッシュ

PCで通過時間をご自身で記入の上、スタッフにサインをもらってください。「レシートチェック」と記載があるPCは、レシートで通過チェックをします。有人PCもしくはゴール地点でスタッフがレシートをもとにPCの到着時間を確認しますので、レシートを無くさないようにしてください。リタイヤした場合、最寄りの鉄道を利用して帰宅してください。

主催者による回収は行いません。**リタイヤの場合は、当日緊急連絡先に必ず連絡(リタイヤ理由、場所、時刻、リタイヤ後の行動)を入れてください。**

ゴール受付は香林坊近くの[三笠オフィス Aギャラリー2階](#)。こちらで22:00~29日11:00までスタッフが待機していますので、取得したレシートとブルベカードを提出して下さい。

BRM1028 ロードブック

- 1、車の渋滞を招くことにもなりますので、10人以上の集団にならないように、また、横に並んで走らないよう注意してください。また集団で走ると、事故の原因にも繋がります。特に注意してください！
- 2、最近キューシートを持ってこない人が居ますが、必須装備なので必ず持ってきてください。グリーンリングはキューシートのもとに行きます。キューシートは2017/10/20 現在 Ver1.0.3 まで公開されています。
- 3、今回は遠征参加される方が非常に多く、オダックス近畿のブルベに初参加の方も多数いらっしゃると思われます。**実施要綱を熟読**され、準備を整えた上で受付へお越しください。まれに**参加申込書(参加誓約書)を持ってこられない方がいらっしゃいますが、当日のスタッフも持っていません**。繰り返しますが、現地のスタッフから入手することは不可能です。参加申込書の提出がない場合、ブルベカードをお渡しすることが出来ませんので、御注意ください。
- 4、最近エントリーしていないライダーと一緒に走る人が居ます。(伴走行為)BRM は公道走行なので、エントリーしていない人に対して直接ペナルティを課すことは有りませんが、参加者は失格になる可能性があります。またエントリーしていない伴走者は今後のBRM への参加をお断りすることがあります。
- 5、キューシート上で PC と書かれているポイントは**自分自身で通過時間をブルベカードに記録してください**。(スタッフは滞在している場合は)スタッフの前で時刻記入するか、レシートを取得してその時刻を記入して下さい。必ず通過時点で記入し、後からまとめて記録しようとしなくてください。PC 通過時刻未記入のブルベカードをスタッフに提出すると、PC 未通過として失格宣告されることがあります。
- 6、フォトコントロールでは携帯電話、デジカメ等で撮影した写真、画像が必要となります。必ず持参の上、御参加下さい。
- 7、クイズポイントは、ブルベカードに記載のクイズについて答えを探す場所です。まれにですが、Finish 受付でスタッフに答えを聞こうとされる方がいらっしゃいますが、所在証明不能ということで認定出来なくなりますので御注意下さい。
- 8、スタート直後は金沢市街と堤防道路です。隊列が長くなりすぎて一般車両の邪魔をしないよう隊列の長さを適宜判断して走行してください。
- 9、#10 千里浜なぎさドライブウェイは砂地の道路です。砂に含まれる湿度によっては走行難易度が極めて高まり、落車リスクが上ります。**波打ち際を走ると安定走行が可能**です。
- 10、#20 巖門はフォトコントロールです。巖門と御自分のバイクが1フレームに入るように写真撮影を行ってください。
- 11、#23 Y 字路は左右どちらでも合流しますが、右方向は交通量が多いエトネルをくぐるため、左方向へお進み下さい。
- 12、#26 ヤセの断崖はフォトコントロールです。ヤセの断崖と御自分のバイクが1フレームに入るように写真撮影を行ってください。当日はスタッフが交代で待機している予定です。
- 13、#30 間垣の里はフォトコントロールです。道中に右手にある「田中屋旅館」の看板と御自分のバイクが1フレームに入るように写真撮影を行ってください。
- 14、#33~35 で輪島市街を通過します。本コース上で食堂、コンビニ等の施設が存在する数少ない場所です。当地出身の永井豪記念館には**マジンガーZの立像**があります。
- 15、#36 の道中には棚田や塩田が点在しており、**連続テレビ小説「まれ」の舞台**になった土地です。
- 16、#37 道の駅 狼煙はPC-1で**有人チェック**になります。スタッフが待機しているので、**サインを貰ってから再出発**して下さい。施設内には数分歩くと能登半島最北端「祿剛崎」などがあるため、観光するのも良いでしょう。
- 17、#39 通過チェック 鉢ヶ崎温泉「元気の湯」ではレシートを取得を通過証明とします。温泉施設の他、タニタ食堂などもあ

り、補給をしやすい場所でしょう。

- 18、#47 白丸郵便局は**フォトコントロール**です。道中に右手にある木造風の郵便局と御自分のバイクが1フレームに入るように写真撮影を行ってください。
- 19、#56 PC-2 ファミリーマート能都宇出津店では**レシート**を取得し、取得時間をブルベカードに記入してください。再出発方向は折り返しです。
- 20、#59 甲郵便局は**クイズポイント-1**です。ブルベカード記載のクイズの答えを当地で探し、回答をブルベカードに記入してください。不正解の場合は所在証明になりません！
- 21、#60~62 が通称「**魔境ポイント**」になります。今年は工事の関係で海側を回るので、魔境感は低くなっています。
- 22、#63 で能登島に進入し、**#67 がPC-3 ファミリーマート七尾能登島店ではレシート**を取得し、取得時間をブルベカードに記入してください。再出発方向は先ほどの進行方向です。
- 23、能登島から脱出した後の#68 で和倉温泉を通過します。到着時間によっては日帰り風呂などが楽しめます。また久々の市街地ですので、補給も容易に行えるでしょう。
- 24、#75 鹿渡島バス停は**クイズポイント-2**です。当地に関するクイズの答えを当地にて探し、回答をブルベカードに記入してください。不正解の場合は所在証明になりません！
- 25、#76 からは氷見海岸を走ります。富山湾の漁火を見ながらの走行になるでしょう。
- 26、#76 で左手のヤマザキデイリーストアの向こう側にある**道路を左折**します。目印が少ないため、お気を付け下さい。
- 27、#83 PC-4 セブンイレブン 高岡東海老坂店では**レシート**を取得し、取得時間をブルベカードに記入してください。再出発方向は先ほどの進行方向から右折(西方向)です。
- 28、#88 で最後の最後で峠越えです。最後の力を振り絞って上ってください。Finish は目の前です！
- 29、Finish ローソン 金沢不動寺町店でも**レシート取得**。取得時間をブルベカードに記入してください。再出発方向はローソン向かって右手のR359を直進です。
- 30、Finish 受付は香林坊近くの三笠オフィス A ギャラリー2階(石川県 金沢市 長町 1-1-58)です。22:00 オープン予定です。正面入り口から入られ、会談で2階へお越し下さい。**ブルベカードを受付に提出して頂かないと認定を出すことが出来ません**ので、必ずお越し下さい。
- 31、**10/29 は金沢マラソンが行われており、市内に交通規制が実施されています**。キューシートに記載されたルートは「横断可能」とされている道を使っていますが、それでも大集団の通過時などは10分以上待たされる可能性もあります。焦らずのんびりと朝食でも食べてからフィニッシュ受付までお越しください。
- 32、今回のコースはDNFされても、公共交通機関の利用が困難な地域を多く通ります。道中、体調不良になった方は、決して無理をせずリタイヤする判断をしてください。
- 33、ブルベはレースではありません。競い合ったりせず、**全てにおいて自己責任のもと、余裕を持って自転車に乗ることを楽しんでください**。

以上

【装備に関する注意事項】

前照灯(ライト)をいわゆる「セーフティ・ライト(フラッシュライト)」タイプのもので車検を受ける方がたまにおられますが、このようなセーフティ・ライトの類では明らかに照度不足です。ブルベは長時間の夜間走行を伴います。また、都心部の夜間照明が多数ある道ばかりでなく、真っ暗な山道も通過しなければならない場合もあります。その点からも、確実に前方を照らすことの出来る前照灯(ライト)の装備が義務付けられています。コースによっては、長いトンネルもあり、BRM/AJ規定にもあるように、「灯火は常に完全に機能することが必要である」ことが参加者に要求されます。

そこで、オダックス近畿では、ここにあらためて参加者への注意喚起を行ないます。

- 「セーフティ・ライト(フラッシュライト)」タイプのライトのみの装備では出走不可。
- 確実に前方を照らすことの出来る前照灯(ライト)を装備すること。
- 少なくとも10m前方を照らすことの出来る照度があるライトを装備のこと。
- 前照灯、尾灯は必ず「車両本体(ハンドルバーやアタッチメントを含む)」に確実に固定されていること。
※例えばフロントバッグやサドルバッグにのみライトを取り付けている場合は不適合。
- 反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを、常時着用してください。
- 前照灯を2灯以上装備する事を強く推奨します。それ以外にも、ヘルメット等に装着するタイプのヘッドライトを使用する事を推奨します。
- 参加者のみなさんの安全面を考えての義務付けですので、ご理解の上での参加をお願いいたします。

《参考》BRM/AJ規定(抜粋)

第6条 装備

夜間走行のために、車両に確実に固定された前照灯と尾灯とを装備することが必要である。灯火は常に完全に機能することが必要である(予備灯火は強く推奨される)。少なくとも一つの尾灯は(点滅モードではなく)常時点灯モードでなければならない。上記の要求を満たせない走者は出走を許可されない。

灯火は夕方から明け方まで点灯しなければならない。また他の視界不良の条件下(雨天、霧等)でも同様である。走者は、グループで走ろうと単独であろうと上記の要求を満たさねばならない。いかなる走者も各自の灯火を使用しなければならない！すべての走者は反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト(Sam Browne belt)、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを着用しなければならない。本夜間走行規則のいかなる違反をも、走者は即座に失格となる。

ベル装着とヘルメット着用を義務付ける。400km以上では前照灯2つ、ヘルメットに尾灯(点滅可)を装着すること。

(<http://www.audax-japan.org/BRM-part-regulation.html>)

オダックス近畿BRM実施要項

オダックス近畿主催のBRMはACPのBRMルールに基づき、日本の道路状況などに応じて一部独自規定を加えて実施します。

■BRM参加資格について

- 20歳以上の健康なサイクリストであること
未成年の方は参加できません。
- 自身の健康管理や、BRM参加中の自身の行動について、全て自己責任で対応できること
ブルベ開催中、それぞれの走者は私的な走行を行っていると思われ見なされます。走者はすべての交通規則を遵守して走行し、すべての交通信号を守らねばなりません。主催者は、ブルベのコースにおけるいかなる事故についてもその責任を負うことは不可能であり、また、責任を負わない事をご理解頂ける方しか参加できません。

- 損害賠償責任付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に必ず加入のこと

主催者は、BRMは必ずしも危険なスポーツとは考えておりません。しかし公道を長時間走る上に、夜間や悪天候など様々な環境の中で走ることになり、大きなリスクが伴います。そのリスクを全て自己の責任で管理しなければならないことを十分ご理解の上で参加していただくよう、お願いいたします。BRM参加に当たっては、個人の責任として損害賠償付保険に加入することが必須事項です（AJ規定）。また、日本国内で開催されたBRM等で、参加者自身が事故等で大きなケガ、後遺症等を負われるケースも発生しています。

そこでオダックス近畿では、BRM参加資格として、損害賠償責任付保険（AJ規定額以上の契約必須）および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険（個人の補償額についてはオダックス近畿では規定しません）、両方に加入していることを必須事項とします。BRMにエントリーする時点で必ず、参加するBRMの開催期間に有効な損害賠償付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に加入していなければなりません。

参加者が契約される保険の内容は、参加者個人の責任で確認（一部の保険ではブルベが補償対象になっていない場合があります。）してください。また、オダックス近畿が保険会社に対して確認することはありませんし、保険契約内容等について責任も負いません。

BRM出走に必要な賠償付き保険の内容(AJ規定より)

保険会社 保険種類	下記の条件を満たせば、保険会社、保険の種類は問いません。
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって損害賠償責任を負った際に支払われる保険であること。
補償金額	賠償責任保険金額5,000万円以上であること。ただし、賠償責任保険金額1億円以上の保険への加入を強く推奨します（BRM、フレッシュは賠償責任保険金額5,000万円以上で参加できますが、SR600は賠償責任保険金額1億円が必須のものもあります）。
保険期間	参加するBRMやフレッシュのスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

オダックス近畿 BRM出走に必要な参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険

内容 保険会社 保険種類	保険会社、保険の種類は問いません。 ※損害賠償責任付き保険と別会社・別契約のものでも構いません。（例：損害保険と生命保険を別に契約するなど。）
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって本人が死亡・後遺障害を負った際に本人が指定した保険金受取人に対して支払われる保険であること。
補償金額	特に規定はしません。
保険期間	参加するBRMのスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

注意

- サイクリング中の事故が補償対象かどうかはご自身で保険会社に確認してください。
- AJや各主催クラブが保険会社に対して確認することはありませんし、責任も負いません。
- JCA会員の自転車総合保険はブルベには対応していませんので、ご注意ください。

※オダックス近畿では、参加者の保険加入斡旋等はいいたしません。各自でご加入ください。

■まず200kmの認定取得から

オダックス近畿主催のBRMは、どの距離からでも参加可能です。200kmの認定取得後、いきなり600kmへの参加も可能ですが、ブルベに参加される方は、200、300、400、600kmと、順次に認定を取得される事を強く推奨します。BRMでは主催者によるサポート、回収はありませんので、よくご検討の上、参加申込みしてください。

■オダックス近畿・BRM参加申込み方法

- スポーツエントリーでお申し込みください。
 - ※ 参加費は各BRMにより異なります。
参加申込用紙・誓約書を記入し、当日受付にご提出ください。
 - ※ 参加に関する案内等は、メールで、スポーツエントリー申込み時に各自で入力されたメールアドレス宛に開催1週間前頃に送信します。携帯電話のメールアドレスではなく、できる限りPCのアドレスで登録をお願いいたします。

■使用自転車と義務付け装備

長距離ロングライドに適した自転車で参加してください。
道路交通法の保安部品を含む下記5点を義務付けとします。

1. ベル	必ず装備してください。
2. 前照灯	400km以上の距離では2灯以上(AJ規定)
3. 尾灯	赤色で常時点灯可のもの(点滅のみは不可) 必ず常に自転車に装着すること。 ※後方に走者がいる場合は、必ず点灯モードにしてください。 400km以上はヘルメットへの尾灯(点滅可AJ規定)装着 後続車両からの視認性向上のため
4. ヘルメット	必ず装着してください
5. 反射グッズ	反射ベストなどを装着のこと。 前傾姿勢で後方から見える腰(臀部)への装着が理想的。

※当日の装備チェックで不備がある場合には出走できませんのでご注意ください。

- BRMでは、自転車の尾灯を必ず「点灯可の物(点滅式不可)」としています。単独で走行しているときは、点滅式の方が目立って非常に良いのですが、数台でグループ走行のとき(特に夜間の長時間)は、前の走者の点滅しているLEDライトをずっと見ながら走行していると(視線がちょうどその辺りに行く)、頭がぼやけてくるような感覚に陥ります。これは「幻覚作用」だ、という人もいます。そのためBRMでは禁止されています。特に雨天だと余計に視野が狭くなり気味ですし、目やスポーツグラスが濡れて、ただでさえ車のライト等がぼやけて見えます。後続の走者がいる場合、尾灯は必ず「点灯」モードにしてください。
- ちなみにヘルメット後部につけるライトは「点滅」でもOKとしています。これは走者の「高さ」を車などに知らせるための役割を持っています。グループ走行のときには、視線から少し外れるため、点滅

でもOKとしています。

■その他装備

ロングライドに備え必要なものを携行してください。工具、雨具、補給食、救急用品、着替え、予備電池、地図など、コースによってはコンビニエンスストアがない区間もあります。マッドガードは後続ライダーへの配慮だけでなく当人の腰を冷やさないで済みます。

■リタイヤ/失格

必ず当日緊急連絡先に連絡をしてから、自力でフィニッシュ地点に行くか、直接帰宅してください。主催者による回収は行いません。

■禁止事項

- PC以外でのサポートの禁止
サポートは任意としますが、PC以外でのサポート(食糧補給や、装備の受渡し等)は禁止です。参加者同士や事前にサポートを取り付けたのではない第三者の手助けは認めません(例: 自転車店での修理、PC間におけるコンビニでの補給、救急活動など)。
- コース上のサポートカー等の伴走は禁止です。
- 代替出走の禁止代替出走が判明した場合には、以後オダックス近畿主催BRMへの参加をお断りします。

■事前準備

- コースのキューシート、マップ等は、各自でご用意ください。
- コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかなり細い道も含まれます。走行に際しては、自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけてください。
- BRMでは天候変化、ミスコースなど様々な要因によって、予想以上に疲労することもあります。疲労や睡眠不足は思わぬ事故につながりますので、体調を整えて参加するようお願いいたします。集合場所周辺には宿泊施設も多数ありますので、必要に応じて各自手配してください。

■キャンセル

キャンセルした場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。キャンセルの際はできるだけ事前にご連絡ください。

■イベントの中止・延期

気象状況の悪化などにより中止や延期にすることもあります。中止・延期の決定は当日の朝に行い、集合場所で発表します。当日の天候によって判断するため事前の決定・発表はできませんのでご了承ください。また、延期した場合でも、延期日程のBRM開催期間中に有効な損害賠償保険に加入していなければ参加できません。開催中でも急激な気象変化によって中止することもあります。中止・延期になった場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。

■当日の受付とスタート

- 受付時間は参加案内でご確認ください。
参加申込書に必要事項を記入して、受付に提出してください。提出が無い場合は出走できません。
- ブルベカードを配布します。
スタート時刻に遅れた場合は30分後までは出走できますが制限時間は規定のスタート時刻より計算します。遅れないようにお願いします。
- ブルベカード
ブルベカードにはPCの場所、距離、開設時間が記載されています。
必要事項をアルファベットで記入してください。

※アルファベット名

ACPへの認定申請は参加者が申込み時に記載したアルファベット表記を使用し、不明なときにはブルベカードで最終確認します。表記が異なるとせっかく認定を取得しても別人として扱われ、SRメダル申請などの資格が得られなくなります。アルファベット名は正確にすべてのBRMと同じ書き方をしてください。

PCではブルベカードに到着時間を記入し、スタッフにサインをしてもらってください(コンビニ等のレシートチェックの場合もあります)。フィニッシュではブルベカードに自ら所要時間と署名をした上、主催者に提出してください。BRMはブルベカードを提出しないとフィニッシュとならず認定を受けられません。ブルベカードの紛失、記入もれ、サインがない場合は認定されませんのでご注意ください。ブルベカードを破損(雨や汗で濡らしたり)しないでください。後日、完走者には認定シールを添付したブルベカードを返送します。シールに記載された認定番号はSRメダル申請時に必要になりますので大切に保管してください。また、海外のブルベに参加するときに必要なこともあります。

■コントロール(PC=Point de Controle)

- コース途中には数カ所のPCがあり、通過しないと規定時間内にフィニッシュしても認定を受けられません。
- PCにはスタッフが在る有人PCとコンビニエンスストアなどを利用した無人PCがあります。
レシートチェック・・・無人PCでは、PCに指定された店で買い物

してレシートをもらってください。レシートに記載された時間を通過時間とし、その時間を参加者本人がブルベカードに記入して下さい。次回以降の有人PCでブルベカードとレシートを照合してスタッフにサインしてもらって下さい。

有人PCまたはゴールの際は通過時間をブルベカードに記入して、スタッフにブルベカードへサインしてもらってください。

- PCにはオープンとクローズ時刻がありますので時間内に通過してください。
- PCクローズ時刻に遅れた場合には、規定時間内にフィニッシュしても認定は受けられません。またオープン時刻より早く到着した場合はオープン時刻までサインを受けることができません。レシートチェックの場合も、オープン前の時刻になっていると、認定は受けられませんのでご注意ください。

■メダル

- BRMを時間内に完走すると記念メダルを購入できます。
- 希望者はフィニッシュしたらブルベカードのメダル欄にチェックを入れて、メダル代(1,000円)を払ってください。
- BRM200、300、400、600のメダルはPBPの翌年にデザインが新しくなります。
- SR(シュペールランドヌール)メダルは、AJが毎年秋に受付します。SRメダルはPBPの年に新しいデザインになります。

■キューシート(ルートシート)

- ルートはキューシートをもとに道路地図などで確認してください。コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかなり細い道も含まれます。走行に際しては、自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけるようにしてください。
- キューシートにはPC開設時間と位置、ルート確認に必要な情報が記載されています。
- 1週間前までにオダックス近畿のwebサイトに、ダウンロード用ファイルを掲載しますのでご確認ください。
- BRM当日のキューシートやマップの配布はしません。各自でご準備ください。

問い合わせ先:オダックス近畿事務局

web:<http://audax-kinki.com>

e-mail:nfo@audax-kinki.com